



五反田キャンパス

医療従事者へのメッセージを品川区へ贈呈

五反田キャンパス本館の玄関には、「医療従事者の皆様へ」「新型コロナウイルス感染症へ対応を続ける保健師・職員の皆様へ」と題した感謝のメッセージの大型ポスターを掲示しています。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、医療の最前線で闘ってくださっている医療従事者の方への敬意と感謝の想いを伝えるため、医療保健学部 看護学科3年生と4年生の有志の学生により動画、ポスター等の作成が行われました。動画等はお世話になっている保健所、病院へ贈呈しました。

今後、医療に携わる学生の意識を高めるとても良い機会となりました。



9月11日（金）品川区へ贈呈



雄湊キャンパス

「1日体験入学」を開催しました

2020.8.23

和歌山看護学部では高校生向けのイベントとして、これまで「大学説明会」と「オープンキャンパス」を実施してきましたが、今年度はその二つに加えて、初の試みとなる「1日体験入学」を開催しました。「1日体験入学」とは、普段のオープンキャンパスでは体験できない「大学の90分講義」を高校生に実際に受けてもらうことを目的としたイベントです。感染防止のため定員に限りはありましたが、当日はほぼ満席に！スタッフとして参加してくれた学生の皆さんも高校生と一緒に講義を受けて、学習についてのお互いの意見を交換するなど、普段の講義とはひと味違う良い学びの場となりました。



八島学部長の挨拶



講義では、参加した高校生も積極的に発言しました。



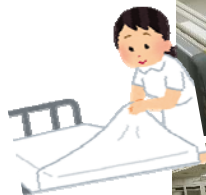
講義の後は、先輩学生として勉強の仕方や工夫などを高校生にアドバイスしました！



1年生 学内演習を開始（基礎看護援助方法Ⅰ）

2020.6～

船橋キャンパスでは1年生が6月末より基礎看護援助方法Ⅰの学内演習を開始しました。フェイスシールドを着用し、少人数で距離をとりながら環境整備やベッドメイキングを行いました。初めての対面グループ演習でしたが、環境整備の演習では整っていないベッド周囲環境を観察し、患者の安全・安楽・自立を考慮した改善策を活発に意見交換しました。



Web学部説明会・オープンキャンパスを開催しました！

2020.5～8

新型コロナウイルス感染拡大により、例年通りの開催はできませんでしたが、高校生が安心して受験に臨めるよう、Webでの開催となりました。

2020年度入学生(1年生)からのメッセージ



在学生（3年生）と教員の座談会



大学生生活紹介動画 在学生との校内ツアー



Web学部説明会では、学部紹介の動画や1年生から受験生へ向けたメッセージ、在学生3名と教員との座談会を配信しました。受験生にとっては、学生生活に触れる機会になったことと思います。

体験してみよう！シミュレーターで学ぶフィジカルアセスメント



考えてみよう！患者さんに快適な環境づくり



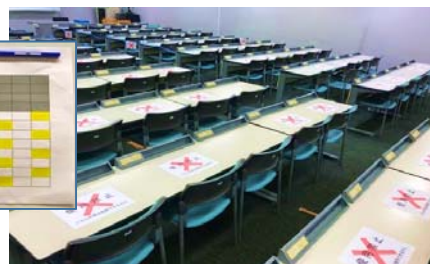
Webオープンキャンパスでは、フィジカルアセスメントと環境整備の授業の様子を撮影し、配信しました。

大学全体で新型コロナウイルスの感染拡大防止策に取り組んでいます。世田谷キャンパスと国立病院機構キャンパスの様子を紹介します。

世田谷キャンパス



▲エントランスで立ち止まり、まずは体温チェック！その際、マスクを装着していないとPlease wear mask！と注意されますよ。37.5度以上の方は、学生支援センターで再度検温します。



▲自習室のM103 教室は、前後左右を空けて着席するように指示があります。



▲図書館やカレッジコートも飛沫防止のパーテーションが設置されています。



◀学生支援センターでは、カウンターに手作りの飛沫防止パーテーションを設置しています。



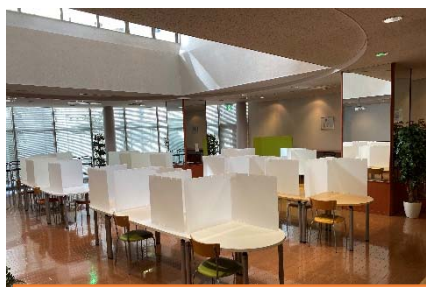
国立病院機構キャンパス



▲9月からは3年生の実習が始まり入館時には、検温・体調チェック表の確認を行っています。



▲隣接する国立病院機構 東京医療センターではコロナと闘う医療従事者を応援すべく、病院の敷地内にキッチンカーが来るようになりました。



▲学生ホールには間仕切り、食堂はアクリル板が設置されました。



手指のアルコール消毒液も随所に設置しています。来館時だけでなく、こまめに手指を消毒するようにしてくださいね。後期は大学に登校する日が増え、対面で学べたり、先生や同級生に会えるのが楽しみです。マナーを守って安全に過ごしましょう。

学生69名が「学生消防団員」として立川市消防団に入団決定！

2020.7～



国立病院機構立川キャンパスの学生が入団する「立川市消防団 機能別分団(学生消防団) 立上げから1年が経ちました。学生団員77名(4年次生37名、3年次生40名)に加えて、今年も新たに69名(2年次生36名、1年次生33名)が入団しました。現在146名の消防団員となっています。

10月3日(土)には、立川市役所内にて立川市学生消防団任命式および規律訓練が行われ、真剣な取り組みが見られました。新入団員を代表して、災害看護学コース2年次生の近藤彩音さんが立川市副市長へ宣誓を行いました。当日は本学、副学長兼学部長の山西文子先生が出席されました。

今後、学生団員は11月の総合防災訓練、2021年1月の立川市消防出初式といった大きな行事に参加する予定です。日頃より防災意識を高めて今後も継続してよりよい地域貢献へつなげたいと思います。

学友会より



皆さんこんにちは。学友会会長の川上円佳です。新入生の方は私のことを知らない方がほとんどだと思います。本来この時期は学友会活動が盛んに行われており、直接顔を合わせて皆さんの学生生活のサポートなどを行っているはずでした。しかし、コロナウイルスが流行した影響でイベントはおろか講義すら例年通りの形で行われておらず、特に1年生の皆さんは非常に不安な日々を過ごしていると思います。そんな中で、私たち学友会のメンバーは皆さんの学生生活をより良いものにできるよう様々な面からサポートしてゆきます。何かあれば気軽に私たちに相談してください！

第2期和歌山支部学友会会長の松浦花穂です。今年度は新型コロナウイルスの関係で思うように企画を進めることが難しい状況の中、学園祭である医愛祭を開催しようと学友会全体で作業に励んでいます。今年のテーマは『虹』に決定いたしました。

新型コロナウイルス禍で暗い状況が続く中、虹がかかるような医愛祭にしたいという理由から決定いたしました。虹色のバラの花言葉には「無限の可能性」という意味が込められています。制限のある生活の中で、学生が作り上げた医愛祭を開催することで「無限の可能性」を感じてもらいたいという意味も込めました。和歌山支部学友会会長として全体を取りまとめ、今年ならではの医愛祭になるよう務めていきたいと思っています。

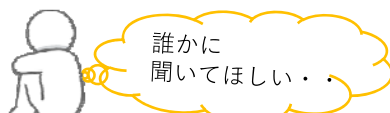
和歌山市紀州おどり『ぶんだら節』に参加する松浦さん(昨年) ▶



学生相談室について

専門のカウンセラーがあなたの大学生生活をサポートします

学生相談室
公認心理師 原田直美



学生の皆様、こんにちは。学生相談室専任カウンセラーの原田 直美です。学生相談は日頃の不安や困りごとを面接を通して軽減し、自らの成長を実感しながら、快活な学生生活を送れるようにサポートをする専門的な学内サービスです。前期はCOVID-19が日常の生活パターンを大きく変えて、皆様には不安と、不便が付きまとう半年だったと思います。後期が始まりますが、まだまだ生活に工夫が必要な状況です。学生相談室も遠隔相談のサポートや対面面接の感染予防策をとりながら相談を行っています。今あなたが突き当たっていることや、もやもやしている日常を一人で抱え込まずに学生相談を利用して再設計してみませんか。話すことで今の「私」が新たな「私」に出会う体験をしてみてください。まずはメールでご連絡ください。

編集後記

スポーツ大会をはじめ、例年実施されている大きなイベントは軒並み中止となり、学生の皆さんが成果を発揮する機会が少なくなりましたが、各キャンパスからの情報発信から、「いまできること」を模索している様子が伝わってきました。辛い、苦しいことも必ず終わりがきます。その中でもがきながら、前に進もうとする日々こそが、将来の宝物になると信じて、いまを乗り越えましょうね。さて、暑過ぎた夏も終わり10月から後期セメスターのはじまり！ 関東のキャンパスも対面授業が少し増えるようで、皆さんとキャンパスで会えるのがとても楽しみです♪



発行日：2020年10月1日 発行：学生支援センター

東京医療保健大学